

診療に関するお知らせ

診療科		月	火	水	木	金	土
一般外科・内分泌科 (乳腺・甲状腺)	午前	牛尾 浩樹 田中 秀行	田中 秀行	牛尾 浩樹 田中 秀行	坂東 裕子 (予約制) (10:00~12:00)	牛尾 浩樹 田中 秀行	牛尾 浩樹 田中 秀行
	午後		佐々木 啓太	田中 秀行		藤原 彩織	田中 秀行
一般内科	午前	高木 聡 桑島 賢介	高木 聡 桑島 賢介	高木 聡	高木 聡	桑島 賢介	高木 聡
	午後	高木 聡					桑島 賢介
一般内科・神経内科	午前			高安 奈津子		高安 奈津子	
	午後		森山 哲也	高安 奈津子		高安 奈津子	
皮膚科	午前	佐々木 克仁	石月 翔一郎	住大 京香	遠藤 瑠璃子	住大 京香	筑波大 皮膚科医
	午後	遠藤 瑠璃子	大矢 和正				筑波大 皮膚科医
整形外科	午前	大島 博	伊奈 沙織	大島 博	大島 博	大島 博	伊奈 沙織
	午後	龍ヶ崎済生会 整形外科医	伊奈 沙織	大島 博		龍ヶ崎済生会 整形外科医	伊奈 沙織
形成外科	午前						
	午後			金原 由希			
呼吸器科	午前			伊藤 昌之 ※			
	午後			伊藤 昌之 ※			
循環器科 (高血圧・心臓病)	午前		東谷 迪昭 (予約制)				
	午後		東谷 迪昭 (予約制)				宮内 卓 (予約制)
代謝内科 (糖尿病)	午前		岩崎 仁 (予約制)			岩崎 祐子 (予約制)	
	午後						
消化器外科	午前						
	午後					渡邊 充	
内視鏡検査	午前		本橋 歩 (胃内視鏡)			渡邊 充 (胃内視鏡)	
	午後		本橋 歩 (大腸内視鏡)				

※呼吸器科 伊藤先生の診療は日によって午後の場合がございます。
診療予定はお問い合わせください。

●都合により変更になることがありますので、ご注意ください。

地域包括支援センターを開設します！

この度、龍ヶ崎市からの業務委託を受け、令和5年4月1日から龍ヶ崎市西部地域包括支援センター牛尾病院を開設することとなりました。

担当地域は、長山、松葉、久保台、中根台、平台、小柴、馴馬町、門倉新田町、馴柴町、入地町、南中島町、佐貫、佐貫町、稗柄町、小通幸谷町、庄平衛新田町、若柴町、川崎町、稻荷新田町、川原代町となります。



センター長：永井 洋一

高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう尽力してまいりますので、心配なことや気になることがあれば、どんな些細なことでも結構ですのでお気軽にご相談ください。
お待ちしております。

住所 : 龍ヶ崎市川崎町98
連絡先 : 0297-61-5500



- 1面 管理職員のご紹介
- 2面 杖の使い方・合わせ方、NST委員会
- 3面 かるがも保育園、花粉症の季節の過ごし方
- 4面 診療予定表、地域包括支援センターの開設

事務部長

昨年11月より事務部に配属になりました、菊地と申します。
前職は銀行で約30年勤務しておりましたが、今回縁あって牛尾病院で事務をさせていただくことになりました。
総務が中心となりますが、患者様や利用者様とのコミュニケーションを大切に、「まごころ」の業務を行って参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

菊地 功二



事務次長

事務次長の小形です。昨年4月1日より入職しておりましたが改めてご挨拶させていただきます。前職も病院で勤務しておりました。現在は採用活動を中心に業務を行っておりますが、今後は多方面に業務を広げていきます。皆様にもっと知っていただけるよう現場にも出ていきますので、気軽に声をかけてください。また、求人広報活動で学校にも訪問させていただくことがございますので、その際には宜しくお願い致します。

小形 克哉



介護医療院 病棟管理者

2022年6月11日より介護医療院の管理者となりました、小坂尚志と申します。
理学療法士として12年間通所リハビリテーション、療養病棟、介護医療院で主にリハビリ業務を行っていました。
その人らしさを大切にしたケアが行える施設を目指して尽力していきたいと思います。よろしくお願い致します。

小坂 尚志



杖の使い方・合わせ方

下の図1のように杖の高さは大転子と呼ばれる足の付け根の出っ張り部分から足元まで垂直に下した状態の長さが適しているといわれています。図1での調節がやりにくい方は【身長÷2+2~3cm】の式を使って調節していただくと大きなずれがなく合わせられると思います。

また、杖を持つ際は痛む足とは反対側に持つことで痛む足にかかる負担を減らすことができます。

杖の持ち方としては図2のように持つのが正しい持ち方です。向きを間違えないように持ちましょう。

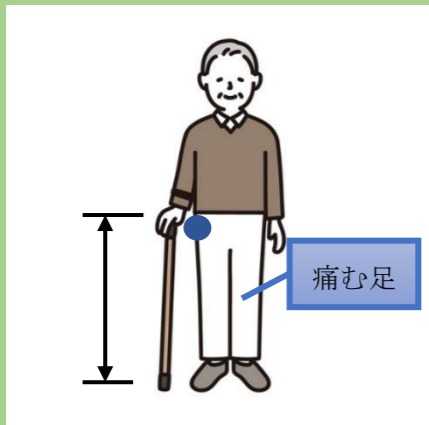


図1

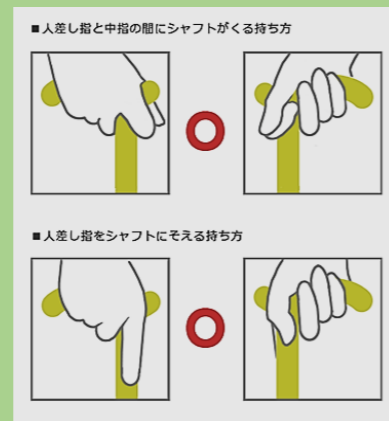


図2

参考文献：つえ子の素敵な杖屋さん

かるがも保育園のこどもたち

1月の初詣

2歳児クラスの子ども達が、川原代町の香取神社に行ってきました。手作りのお財布を持ち出発。お家から持ってきていただいたお賽銭を入れて、みんなでお願い事をしました。



2月の節分

クラスごとに開催。読み聞かせの後に鬼のくす玉割をしました。くす玉が割れて「やったー！！」と思ったのもつかの間・・・大きな鬼が登場。でも、よく見ると先生だったことに気付くと、子ども達のボールの勢が増したような気がしました。みんなでがんばって大きな鬼も退治できました。



NST委員会

ニュートリション サポート チーム

NST = Nutrition Support Team (栄養サポートチーム)

患者様1人1人に最適な栄養管理を提供するために多職種により構成されたチームです。当院では医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、言語療法士、作業療法士、臨床検査師などで構成されています。

ラウンド（回診）やカンファレンスを行い、食事量が減ってきた方、食欲がない方、褥瘡がある方、栄養状態が悪い方など、食事内容の変更や食べ方などサポートします。嚥下（飲み込み）障害のある方に対して嚥下評価し、食事形態の調整なども行います。

例えば、喫食量が減ってきた方にはこのような栄養補助食品を提供しています。



《メイバランスブリックゼリー》



《クリミール》



スポーツドリンク・牛乳など



～花粉症の季節の過ごし方～



花粉が飛ぶ時期になってきました。皆様はどのように過ごしていますか？

花粉の季節に外出する場合は飛散情報をこまめにチェックし、飛散量が多い日、多い時間を避けるなどの工夫をしましょう。また、出かけるときは花粉がつきやすいウール素材の衣服を避け、マスクをするなどの対策も大切です。行楽地へ向かう方は、現地の花粉飛散情報を確認するのも大切です。花粉症は命に関わる病気ではありませんが、患者様の中でも「目のかゆみがひどく、仕事にならない」、「夜眠れない」など、QOLの低下が問題となります。予防対策を行い、治療をきちんと受けることで、この時期を少しでも楽に過ごしましょう。4月に入るとスギ花粉の飛散はピークを過ぎますが、同時期にヒノキ花粉が飛散します。スギ花粉症の人の約7割がヒノキ花粉症も併発していると考えられるため、スギ花粉飛散のピークを過ぎてもしっかりと予防対策、治療を続けることが大切です。

また、今年から花粉症に罹る方もいるでしょう。くしゃみや鼻水などの症状が2週間以上続く場合には、花粉症の可能性が高いと考えられます。早めに病院へ行き、治療をはじめましょう。花粉症はその年の花粉飛散量によって症状の出方は異なりますが、残念ながら自然に治る確率はかなり低い病気です。しかし、シーズン前から治療を開始することで、症状が出る時期を遅らせたり、最盛期の症状を軽減させることができます。今シーズン終了時には来年に向けた対策を医師に相談しましょう。

参考資料・シミックソリューションズ株式会社より

